プログラム番号 2802A



テーマ別ラウンドテーブル:映像を活用した授業・研修

■講師



小林 忠資 (愛媛大学 教育·学生支援機構 教育企画室 特定研究員)

名古屋大学教育学部卒業。 同大学院教育発達科学研究科教育科学専攻満期退学。 2014年3月から名古屋大学高等教育研究センター研究員、2015年4 月より現職。

■プログラム概要

映画は、学習者の深い学びを促すことのできる魅力的な「素材」です。すでに授業・研修において映画はさまざまな形で活用されています。しかし、授業・研修での映画の活用方法、活用上の留意点については十分には検討されておらず、「教材」として可能性については十分に検討されていないといえます。本ラウンドテーブルでは、授業・研修での映画の活用方法や映画を活用するうえでの工夫を参加者間で共有し、映画を「教材」として活用するうえでのヒントが得られる機会にしたいと考えています。

途中のディスカッションでは、映画の活用方法ついてのご自身の経験や他で見聞きした実践例等を、参加者の方にそれぞれご紹介いただく予定です。まだ授業・研修での実践例は知らないけど、こんな風に使えるのではないかという案でも構いません。

授業・研修でこれから映画を活用してみたい方、映画の活用方法を知識として知りたいという方の受講も大歓迎です。

■主な受講対象

映画やドキュメンタリーなどの映像を授業・研修で活用しているまたは活用してみたいと考えている教職員

■本プログラムの到達目標

- 1. 授業・研修における映画の活用方法を三つ以上挙げることができる。
- 2. 映画を活用した学習活動を、目標に沿って設計することができる。
- 3. 映画を活用した実践の共有をとおして、さまざまな活用方法を身につける。

■日時·会場

日 時: 平成27年8月28日(金)13:00~15:00

会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス